

平成25年度 第3回教育研究評議会（定例）

日 時 平成25年6月5日（水） 13:30～
場 所 百周年中村記念館 特別会議室

〔審議事項〕

- (1) 教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について
- (2) 生命体工学研究科任期助教の適格審査会設置に伴う委員の選出について
- (3) 名誉教授の称号授与について
- (4) 平成24事業年度に係る業務の実績に関する報告書について
- (5) 工学分野のミッション再定義について
- (6) 節電計画の策定及び夏季デマンド警報の設定並びに微小粒子状物質（PM2.5）に関する注意喚起時の対応について
- (7) 大学間連携共同教育推進事業における単位互換に関する協定書の締結について
- (8) マレーシアツイニングプログラムに関するMOUの締結について

〔報告事項〕

- (1) 経営協議会委員について
- (2) 平成26年度概算要求について
- (3) 平成25年度科学研究費助成事業内定状況（当初）について
- (4) 平成25年度前期授業料免除者の選考について
- (5) 平成24年度の就職状況について
- (6) 部局間国際交流協定の締結について
- (7) 平成26年度編入学試験出願状況について

〔その他〕

平成25年度 第3回教育研究評議会議事要旨

1. 日 時 平成25年6月5日（水）13：28～15：13
2. 場 所 百周年中村記念館 特別会議室
3. 出席者 学長，理事（評価・総務担当），理事（教育・情報担当），
理事（研究・産学連携担当），理事（労務・財務担当），
副学長（学生担当），副学長（国際担当），副学長（経営戦略担当），
工学研究院長，情報工学研究院長，
副工学研究院長（副工学部長），副工学研究院長（副工学府長），
副情報工学研究院長（副情報工学部長），副情報工学研究院長（副情報工学
府長），副生命体工学研究科長，
三谷教授
4. 列席者 監事（教育・研究担当），監事（経営・財務担当），
学長特別補佐（広報担当），学長特別補佐（評価担当）

5. 議事要旨確認

平成25年度第2回（平成25年5月1日）教育研究評議会の議事要旨（案）について確認が行われ，了承された。

6. 審議事項

（1）教育職員選考委員会の設置に伴う委員の選出について

学長より，本日の役員会で設置が決定された教育職員選考委員会のうち，教育研究評議会の指名する委員の選出について説明があり，審議の結果，了承された。

①情報工学研究院 システム創成情報工学研究系 システム制御部門
教授 1名（昇任 任期なし）

（2）生命体工学研究科任期助教の適格審査会設置に伴う委員の選出について

学長より，本日の役員会で設置が決定された適格審査会のうち，教育研究評議会の指名する委員の選出について説明があり，審議の結果，了承された。

①生命体工学研究科 生体機能専攻 生体機能システム講座 助教

（3）名誉教授の称号授与について

学長より，本学を退職された8名の元教授に名誉教授の称号を授与することについて説明があり，審議の結果，原案のとおり了承された。

なお，木村 元教授については教授歴が9年であるが，在職時の国際担当副学長としての功績が特に顕著であったため，該当者として授与する旨説明があった。

（4）平成24事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

理事（評価・総務担当）より，報告書及び共通の観点について説明があり，審議の結果，了承され，今後は経営協議会の審議を経て，役員会に付議することとした。

なお、修正又は他にプラス材料となる事業があれば大学評価室へ連絡いただき、字句の修正等については、学長に一任することです承された。

(5) 工学分野のミッション再定義について

学長より、文部科学省との2回目の意見交換を踏まえた本学のミッション再定義に関する修正案について説明があり、審議の結果、意見等があれば総務課へ連絡いただき、修正等を行ったうえで文部科学省に提案することが了承された。

(6) 節電計画の策定及び夏季デマンド警報の設定並びに微小粒子物質（PM_{2.5}）に関する注意喚起時の対応について

会計課長、理事（評価・総務担当）より、節電計画の策定等並びにPM_{2.5}の注意喚起時の対応について、PM_{2.5}の注意喚起時はデマンド警報が発生しても空調を停止しない等の説明があり、審議の結果、了承された。

(7) 大学間連携共同教育推進事業における単位互換に関する協定書の締結について

学務課長より、本学を含む九州歯科大学、北九州市立大学、産業医科大学の4大学で実施する大学間連携共同教育推進事業に係る単位互換の協定書を締結することについて説明があり、審議の結果、了承された。

(8) マレーシアツイニングプログラムに関するMOUの締結について

副学長（国際担当）より、YPM（マラ教育財団）とのマレーシアツイニングプログラムに関するMOUを締結することについて説明があり、審議の結果、了承された。

7. 報告事項

(1) 経営協議会委員について

学長より、4月1日からの経営協議会委員について報告があり、外部委員は4名が交替された旨、報告があった。

(2) 平成26年度概算要求について

会計課長より、資料に基づき平成26年度特別経費（プロジェクト分）の新規申請事業の状況及び平成26年度概算要求の考え方について報告があった。

(3) 平成25年度科学研究費助成事業内定状況（当初）について

理事（研究・産学連携担当）より、資料に基づき平成25年度の内定状況について報告があり、さらなる獲得拡大に向けて取り組みたい旨、説明があった。

(4) 平成25年度前期授業料免除者の選考について

副学長（学生担当）より、昨年度より授業料免除額の割合を1%増としたことで、さらに授業料免除者が拡大した旨、報告があった。

(5) 平成24年度の就職状況について

学務課長より、平成25年3月卒業生及び修了者の就職率について報告があった。

(6) 部局間国際交流協定の締結について

副生命体工学研究科長より、次の部局間国際交流協定を締結したことについて報告があった。

①生命体工学研究科と大連理工大学化工環境生命学部（中国）【更新】

(7) 平成26年度編入学試験出願状況について

入試課長より、資料に基づき編入学試験の出願状況について報告があった。

なお、志願者数が入学定員を下回っているため、早急に対策を検討する必要がある旨、学長より説明があった。

8. その他

(1) 教育研究評議会の次回開催日について

平成25年7月3日（水）午後1時30分から百周年中村記念館特別会議室で開催する予定。